

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
日本語Ⅳ JapaneseⅣ		2年	後期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
1単位	演習	必修	(留学生必修 日本人不可)	特になし。
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
特になし。				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
特になし。				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー		電話番号・メールアドレス
田村眞依子	未定	学生からの依頼があれば随時実施		授業中に指示します
授業の概要				
これまで学習してきた中級の日本語を定着させるために、「話す」「聞く」「読む」「書く」の四技能を複合的に学び、上級への確実な土台を築く。				
授業の目標				
<ol style="list-style-type: none"> 1. 新出語彙の意味を理解し、例文作成できるようにする。 2. 文法を理解し、例文作成できるようにする。 3. ある程度まとまった文章を聞き、内容を理解することができるようにする。 4. 聞いたことをまとめることができるようにする。 5. 内容について話し合い、自分の経験や意見を言えるようにする。 				
授業の方法				
CDを聞き、大まかな内容を捉える。さらにもう一度聞き、細かい質問に答える。整理ノートに記入し、箇条書きの練習をする。最終的に要約文を書く訓練をする。				
学習の成果(学習成果)				
<ol style="list-style-type: none"> 1. 日本語のスピーチや研究発表を聞くことができる。 2. 聞いた内容をまとめることができる。 3. 自分の経験や意見を述べるができる。 				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	第1課 掃除			
第2回目	第2課 本屋	復習小テスト		
第3回目	第3課 新幹線のおでこ	復習小テスト		
第4回目	第4課 体験プレゼント	復習小テスト		
第5回目	第5課 そば屋ののれん	復習小テスト		
第6回目	第6課 犬の肥満	復習小テスト		

第7回目	第7課 卵かけご飯	復習小テスト
第8回目	第8課 女性専用車両	復習小テスト
第9回目	第9課 剣道	復習小テスト
第10回目	第10課 落語	復習小テスト
第11回目	第11課 そばをすする音	復習小テスト
第12回目	第12課 将棋	復習小テスト
第13回目	第13課 南極	復習小テスト
第14回目	第14課 明治神宮の森	復習小テスト
第15回目	第15課 虚偽の自白	復習小テスト
事前・事後学習	事前：予告した事柄について予習してくる。 事後：学習した内容を復習する。	

成績評価の方法と基準

評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度	30%	毎回予習の上、積極的に授業に参加する。 指名された際には適切な発言ができる。
レポート		
調査報告書		
小テスト	70%	前週の授業内容をよく理解、習得し、テスト問題に正確に答えている。
試験		
発表内容（態度含む）		
その他		

教科書と参考図書

教科書：『留学生のためのアカデミック・ジャパニーズ 聴解 [中上級]』（スリーエーネットワーク）
参考資料は適宜配布。

履修上の留意点・ルール

●実務経験（職種：日本語教師、職歴：通算5年）
学生の理解度や進捗状況により、授業内容を適宜変更する。
授業内で適宜JLPT対策も行っていく。
配布されたプリントはファイリングする習慣をつけること。遅刻厳禁。